

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

### 《試料・情報の利用目的及び利用方法》

#### ●研究の名称

潰瘍性大腸炎の症状増悪に対する看護師の診察前介入と緊急腸管超音波検査後の転帰

#### ●研究の対象

2024年3月1日から2024年12月31日に京都第二赤十字病院消化器内科外来において、定期通院をされている潰瘍性大腸炎の患者さんを対象とします。

#### ●研究の目的

本研究では、看護師が行った問診やトリアージをきっかけに、診察前に緊急腸管超音波検査が行われた潰瘍性大腸炎の患者さんについて、その後の診療内容や治療の進め方にどのような影響があったのかを検討します。

#### ●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から2025年8月31日まで

#### ●研究の方法

日常診療時に得られる下記の《利用する試料・情報の項目》について調査します。

### 《利用する試料・情報の項目》

#### ●試料：なし

●情報：年齢、性別、疾患名、症状、来院時間、診察時間、検査オーダー、使用薬剤、検査結果、転帰  
なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報削除します。

### 《利用を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日

### 《利用する者の範囲》

#### ●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 看護部・B2 外来・係長・酒井友紀

《試料・情報の管理について責任を有する者の名称》

京都第二赤十字病院 院長

《試料・情報の利用の停止（受付方法含む）》

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の《問い合わせ先》にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

《問い合わせ先》

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：看護部・B2 外来・係長・酒井友紀

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

TEL：075-231-5171（代表）